

(様式6)

〔若手研究者育成活用事業〕
(エイズ対策政策研究推進事業)

リサーチ・レジデント継続採用申請書

年 月 日

公益財団法人エイズ予防財団理事長 殿

申請者氏名		(リサーチ・レジデント希望者)		年 月 日生 (歳)	
自宅住所		(〒 -) TEL - -			
現在の受入機関	施設名				
	部署名		職種		
	所在地	(〒 -) TEL - - (内線) E-mail			
	研究指導者	氏名		役職名	

貴財団が実施する「若手研究者育成活用事業」によるリサーチ・レジデントとして引き続き採用されたいので、下記のとおり申請します。

記

現在の研究課題	
希望する研究期間	年 月 日 ~ 年 月 日 (※当該年度の期間内)

[illegible]

継続採用申請者（リサーチ・レジデント希望者）の研究実績

(1) 要 旨

（リサーチ・レジデント採用前の研究実績に加え、今年度においてリサーチ・レジデントとして行った研究の要旨を記入すること。）

【リサーチ・レジデント採用前の研究実績】

【今年度リサーチ・レジデントとして実施した研究要旨】

(2) 最近3年間に発表した論文・学術発表 (Publication List)

投稿論文数_____報、うち主著_____報

学術発表数_____件

※ 採択の可否を審査するので、項目別に詳細に記入すること。

●原著論文

- ・申請者に下線、全員の著者名、発行年、タイトル、雑誌名、号数、ページ数、査読有無を記載。

●総説

- ・申請者に下線、全員の著者名、発行年、タイトル、雑誌名、号数、ページ数。

●書籍

- ・単行本の場合：著者名、書名、発行社の所在地名、発行社、発行年。
- ・分担執筆による単行本の中の分担部分の著述の場合：著者名、分担執筆部分の表題、編集者名、書名、発行社の所在地名、発行社、発行年、ページ数。

●研究班報告書

- ・申請者に下線、全員の著者名、研究事業名、研究班名、タイトル、号数、ページ数、発行年。

●国際学会発表

- ・発表者の前に○印、申請者に下線、全員の名前、発表タイトル、学会名、日付、場所を記載。

●国内学会発表

- ・発表者の前に○印、申請者に下線、全員の名前、発表タイトル、学会名、日付、場所を記載。

●研究会、研修会、勉強会、会議等発表

- ・発表者の前に○印、申請者に下線、全員の名前、発表タイトル、研究会等名、日付、場所を記載。

(3) リサーチ・レジデントとして行う研究計画

(エイズ対策政策研究における研究代表者の研究課題との関連についても併せて記入すること。)